

手をつなぐ

社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

No.26 3月号
2023

題字 キッズステーション星ヶ峯・浅利桜雅様・町口敬人様・桃井琥太郎様・泉宗介様・堀之内慈斗様



特集：はたちの集い

TOPICS：2倍成人式 / ボランティア交流
フレッシュキッズ

ご報告：公益事業のご報告 / 研修会のご報告

事業所紹介：しんびお松元

グループホーム陽々が開業



特集：はたちの集い

二十歳を迎えたみなさま、おめでとうございます！



まだまだ二十歳 保護者 新地真由美



世間ではよく、「子育てなんてあっという間」「あっという間に成人」と言われるが、倫太郎の子育ての20年間はとても長かった。

先日、両親が金婚式を迎えたが、私と倫太郎の関係もそれに似たようなもので、それだけ濃厚な親子関係だったんだと幸せに思う。たくさんの出会いや経験を考えても、やはり20年とは思えない。まだ20年しか一緒に過ごしてないのに、私たち親子も50年連れ添った両親のように長い年月を共にしてきたような関係。

倫太郎と出会わせてくれて有難う。これからも宜しくお願いします。



私の抱負 とまと 保護者 岩下良治



せらは、幼い頃から自分の家族のことをあだ名で呼びます。

お姉ちゃんのことには、「チビ」自分の方が小さいのに。

そして、母親のことには「ライオン」と呼びます。

恐らく物心ついた頃、テレビで百獣のライオンの特集でも見たのでしょう。

そして、自分の家庭を振り返りみたとき、岩下家のヒエラルキーの頂点に妻

がいると感じたのでしょう。

せらは、物事の本質を見極め、場の雰囲気を感じ取る能力に長けてると、私は思っています。

二十歳になったせらが、これから先どのように成長していくか楽しみです。

これまで同様、周りの方々に支えられながらですが、私も父親として勢一杯頑張ります。

そしていつの日かせらに、私のことを「ライオン」と呼ばせてみせます。

成人を迎えて

希望の園 谷山 恵那

私は、さんちょうしてあまり人とおしゃべりせしたりするのが苦手ですが20才になったので仕事場の先輩達や先生達と楽しくお話しができた方がいいなと思います。これからも希望の園や葛・あこがれでお仕事をしたり話をするのを頑張ります。





二十歳を迎えて 石谷コスモス 保護者 林 俊文

病院から生まれましたと連絡があり、急ぎ NICU に行くと、はやしちゃん？と看護師の方に言われて、初対面なのに看護師さんは自分の名前を知っていますか？と思いつつ室内に入るとその理由が分かりました。私にそっくりな身長 40cm の「奏斗」がいました。

退院後、成長が遅く通院していた病院で寝たきりで何も出来ないと言われました。その後、リハビリ病院の先生から「色々な経験をさせなさい。成長するから」とアドバイスを頂きました。たくさんの医療・福祉関係の方々にお世話になり、助けてもらいながら色々な事を経験しました。毎日、楽しそうに過ごしている様子を見て、どんな大人になって行くのか楽しみにしていました。これからも色々な事にチャレンジし、周りの方々に感謝の気持ちを持って、笑顔で「奏斗」らしく過ごして欲しいと思います。



はちねな、たぼくは
内原 翔向
旭ふくしセンターで、お
しごとががんばっています。
みんなでおさんぽ大好き!!
うたをうたってびゅんびゅ
ん走るよ。



贈る言葉 育成会事務局長 日高俊郎



二十歳を迎えた皆さん まことにおめでとうございます。
新型コロナ禍という大変な状況が続くなか、24名もの二十歳の皆さんに出席していただき「はたちの集い」を開催できたことは、育成会にとってもとても大切な時間でした。
今年もお忙しい中、市長、市議会議長をはじめとする多くの御来賓の方々に駆けつけていただき、保護者の方々も特別な思いでお子様の二十歳を祝われたのではないのでしょうか。
育成会の二十歳を祝う式典は昭和の時代から続く長い歴史を持っています。
20年の長きに渡り市長を務められた赤崎市長が、この式典に出席することを毎年、とても楽しみにしておられたと聞いております。

それだけ皆さんは多くの人を笑顔にし、多くの方々と心通わせながらこれまで生きてきたのだと思います。
「共生社会の実現」や「地域貢献」を理念に掲げる私も育成会も、新型コロナの影響でその活動を制限され、他の法人や地域の方々と交流する催しが行えず、会員や施設を利用するの方々にもご不便をおかけしておりましたが、昨年10月に、お茶の里において「育成会フェス」を開催することができました。

また、3月から仁田尾の郷においてグループホーム陽陽が開設し、10名の方々に入所いただいております。
二十歳を迎えた皆さんは、これから大人としての責任を背負い、社会の一員としての役割を担っていくことになります。自分がやってみたいこと、楽しそうなこと、大変そうだけどできたら面白そうなこと、いろんなことにぜひ挑戦してください。

鹿児島市をつなぐ育成会は、皆さんと手を取り合いあいながら、今後も一緒に歩んでまいります。

2倍成人おめでとうございます！



吉元正弥 様 育成センターコスモス
 ≪2倍成人の抱負≫
 コスモスで皆さんと仲良く活動し、自分らしく伸び伸びと生活したいです。



山田真彦 様 とまと
 ≪2倍成人の抱負≫
 これからも、沢山笑って、健康で楽しく過ごしたいです。



菅野 翼 様 育成センターコスモス
 ≪2倍成人の抱負≫
 よく食べ、よく動き、健康な体を作って、毎日楽しく生活したいです！



南波真澄 様 第二コスモス
 ≪2倍成人の抱負≫
 ご家族よりメッセージ
 利用者の皆さんや職員と仲良く過ごせていてとてもうれしく思っています。
 これからも元気で過ごして欲しいです。

ボランティア交流について



太圭流 花椿の会さんよりコメントです。
 琉球舞踊のボランティア活動で伺った第二コスモスの利用者様と職員の方々が、真剣なまなざしで私達の演技をご覧いただいたこと、嬉しく思いました。
 皆さんと一緒に歌って踊れる日を、楽しみにしています。
笹谷春乃



ARTSさんよりコメントです。
 第二コスモスで一昨年昨年と2度チャリティライブをさせていただきましたが、園の皆さんの笑顔、そして音楽に対する好意的なリアクションにこちらも元気をいただいたほどです。また機会があればお誘いください。
BON (ARTS リーダー)

第二コスモスでは毎年ボランティアの方達との交流を行っています。今年度はARTSさん・太圭流 華椿の会さん・かごしま六花さん等4つの団体の方が来園し、演奏や踊りを披露して下さいました。利用者さん達も一緒に手拍子したり踊ったりと、とても楽しい時間を過ごしました。他にもお茶教室等行っています。



第二コスモス
 問い合わせ先：099-238-0089

担当スタッフプロフィール
 新地知代

趣味・特技：琉球舞踊・フラダンス・コカリナ・クッキング
休日の過ごし方：録画した韓国や日本のドラマや映画を鑑賞

Fresh! KID's

フレッシュキッズ



題字：きぼう学舎 池島悠生様

児童発達支援

フレッシュキッズでは児童発達支援と
放課後等デイサービスに通う子どもたちが
楽しく過ごす様子をお知らせします！



放課後等デイサービス



きぼう学舎 (児童発達支援・放課後等デイサービス)
鹿児島市清和 4 丁目 5-12 TEL 099-298-5474

わくわくコスモス (児童発達支援・放課後等デイサービス)
鹿児島市石谷町 1122-1 TEL 099-278-1148

キッズステーション星ヶ峯 (放課後等デイサービス)
鹿児島市星ヶ峯 1 丁目 3-1 TEL 099-264-3090

送迎も承っています。ご相談・お問い合わせ等、気軽にご連絡
ください！専門員が親身に対応させていただきます！

育成会フェスについて



令和4年10月2日（日）に都市農村交流センターお茶の里にて「第1回育成会フェス」が開催されました。

この育成会フェスは、障害のある方、地域住民の方々が一堂に会し、交流と親睦を深め、相互理解・啓発を通して障害福祉の向上と地域の活性化を図ることを目的としています。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらバザーや事業所制作作品展示即売、キッチンカーでの食事提供を行いました。

この育成会フェスについては、昨年度から計画をして準備を進めていたところでしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止にせざるを得ない状況でした。それでも、是非開催したいという当育成会の利用者様、ご家族の皆様、職員の熱い思いから、一部規模を縮小したものの、今年は念願であった第1回育成会フェスを開催するにいたしました。

久しぶりの法人全体のイベントということもあり、たくさんの笑顔と笑い声で溢れ、久しぶりに顔を合わせた方々同士で会話を楽しむ姿がたくさんありました。

また、地域の方々も会場に訪れていただき140名程の方にご来場していただきました。

第2回、3回と育成会フェスが続き、パワーアップした育成会フェスを作り上げていく所存です。

バザーの物品を提供していただいたご家族の皆様、運営にご協力いただいた家族会の皆様、たくさんの美味しい笑顔を作ってくださったキッチンカーの皆様、ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

最後になりましたが、バザーで売り上げた収益は花の種を配布し地域貢献に活用させていただきます。

研修会のご報告

二つの研修会に参加して

会員 内和田育子



2年振りに開催された2つの研修会に参加しました。学齢期保護者対象と成年後見制度の研修会です。

学齢期の第1部は知的・発達障害児（者）の疑似体験プログラムであらためて困り感を認識しました。第2部は情報交換・相談会で6つのグループ全て話が途切れる事はありませんでした。特にコロナ禍で、話を聞いてもらいたいという学齢期保護者の強い気持ちを感じました。

成年後見制度は難しいというイメージが強いのですが、資料・解説とても理解しやすく今後の事を考える良い機会となりました。

どちらの会もzoom（ズーム）というパソコン機能を使い、学齢期では福岡にいる講師（福岡市育成会会員で昨年の活動が知事より表彰）との研修、成年後見制度は会場に来なくても自宅から参加可能でした。

日々変わっていく制度、相談等研修は大切な情報で、コロナ禍ではありますが便利な機能もあり今後も開催され参加できたらと思います。



しんびお松元

石谷町の仁田尾地区の閑静な場所にあり、利用者の皆さんは落ち着いた環境の中でのびのびと生活しています。

令和4年7月に鹿児島市石谷町に開所しました「しんびお松元」。

現在、男性9名、女性9名の18名の方に御契約いただき、1日平均13名の方に御利用いただいております。開業当初は不安もありましたが、利用者の皆様や御家族には、しんびお松元を利用できて良かったと、喜びの声をいただいていることに、職員一同、何より安心しているところです。

活動は、曜日ごとに決めていて、作業や体力づくり、カラオケや創作活動、ストレッチ等、利用される方の特徴を考慮しながら活動しております。特に作業では、コーヒー豆の焙煎を行っており、先日行われた育成会フェスへの出店や、わくわく福祉交流フェアでの育成会のコーヒー販売にも採用していただきました。直接販売もしていますので、御入用の方は、御連絡いただければと思います。

今後は、コロナ禍ではありますが地域との交流も検討しており、地域での催物への参加を通して、石谷地区、また広く松元地区の方にも事業所をアピールすることができればと考えております。見学も随時受け付けておりますので、御希望の方は御連絡いただければと思います。



障害福祉サービス事業 しんびお松元

問い合わせ先：099-298-1072

担当スタッフプロフィール

坂元一皇

趣味・特技：体を動かすこと

休日の過ごし方：子どもの部活動の応援



グループホーム陽々が開業

仁田尾の郷施設長 中釜和幸

3月1日、念願のグループホーム陽々が開業しました。当初2月の開業を目指しておりましたが、ウクライナ情勢等の影響による物品搬入の遅れや職員の研修の充実のため、1か月遅れの開業となりました。3月は、1ユニット10人の入居者とショートステイ1人を受け入れています。4月からは、もう一方のユニットを新たに開業します。

開業に伴いまして、グループホーム悠々は女性専用棟、グループホーム陽々は男性専用棟となります。

グループホーム陽々は、日中サービス支援型のグループホームです。日中サービス支援型のグループホームは、従来の共同生活援助よりも手厚い人員配置を行い、重度の障害者等に対しても支援ができる体制を確保することを基本としています。「障害者の重度化・高齢化」問題に対応できる新たなタイプのグループホームです。グループホーム陽々は、生活介護事業所しんびお松元の隣にあり、周りは茶畑など自然がいっぱいで、閑静で落ち着いた環境です。館内は、「陽々」の名のごとく光庭から陽が差し込み、明るく心地よい空間となっています。居住者の皆さんが、くつろぎの場として落ち着いて生活できるような支援に努めるとともに、地域との交流を推進し、開かれた施設を目指します。



寄附者のご紹介

匿名希望 2名様

皆様の温かいご支援に
心から感謝申し上げます。

編集後記

誌面を新しく更新して今回で3回目の発行になりました。読者の皆様にとって心地よい誌面づくりを心掛ける様努めていますが、至らない点・ご意見がございましたらご教示お願い致します。

新しく育成会の事業所の「グループホーム陽々」がオープンしました。ご遠慮なく問い合わせや、ご見学にお越しください。

育成会たより第26号の発行にあたり玉稿をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

編集・発行  社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会


〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2-1-1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F(ふれあい館) Tel 099-264-8725 Fax 099-296-8180

希望の園 / 育成センターコスモス / 石谷コスモス / 第二コスモス / とまと / ふもと / しんびお松元 / 相談支援センター育成会

さくらんぼホーム / さくらホーム / グループホーム悠々 / グループホーム陽々 / きぼう学舎 / わくわくコスモス / キッズステーション星ヶ峯



ホームページアドレス
<http://tewotsunagu.org/>

 この広報紙(てをつなぐ)は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。